



ClinicalKey® Student Japan



これまでなかったオールインワン
医学部・医学生向けe-ラーニングツール



学生の
効果的な学習



教員の
業務効率化



3つの特長

- モデルコアカリキュラムに対応した精選問題を収録
- 学習履歴管理で、分野別学習進捗状況の把握が可能
- 定番教科書（電子書籍）へのダイレクトリンク

日々の学習・理解度の確認で こんなお悩みはありませんか？

教員：

- 問題・テスト作成に時間がかかる
- テストの採点に時間がかかる
- 学生の理解度の分析が難しい
- 学生の自己学習の定着が進まない

学生：

- 普段の学習の振り返りの方法がわからない
- 自分がどこを苦手にしているか把握できない
- 効果的な学習ができていない

ClinicalKey[®] Student Japan

(略称：CKS) は、こんな悩みをお持ちの先生方をサポートします。

製品コンセプト

- 効率的に基礎知識を学び、臨床現場でも役立つ応用力を養える
Computer based learning

提供できること

- 臨床教育強化を補完する為に、基礎～臨床医学をつなぐ
教育環境整備を支援する
- 基礎学習を効率的に学べる、自己学習の機会を支援する
- 遠隔授業における学習の支援、機会を支援する

閲覧可能教科書一覧 (2022年11月時点)



教科書と問題集の連携

電子教科書と問題集の連動で、より学習しやすく、問題への理解が進みます。

Assessment : 問題群

問題 1/1

ヘパリンの作用機序として起こり得るのはどれか。2つ選ぶ。

- 1. 血栓溶解
- 2. 大粒性貧血
- 3. 血栓溶解
- 4. 優青形態
- 5. けいれん

正解: 血栓溶解
骨格筋症

(骨筋症についての解説)
○「骨筋症」
骨筋症=先兆うつは受けないかもしれないが、まれに骨筋症が起こる場合がある。ヘパリンは骨筋症の原因である。骨筋症に発症していると、ヘパリンを投与すると骨筋症が悪化すると言われる。この感覚のは、ヘパリンとの併用がない他の骨筋症に対する骨筋症の治療によるものである。
○「骨筋症」
骨筋症は頭部やハリソンの鼻炎にわたる発燒による鼻孔狭窄によって、骨筋症が引き起こすことが報告されている。
○「骨筋症」
骨筋症は骨へハリソンと大体共通が認識するという経路はない。
×「けいれん」
けいれん=ハリソンとかけられが認識できない。優青形態へハリソンと優青形態が関連するという報告はない。骨筋症の感覚についてもさわられた報告はない。

モデルカリキュラム番号: D-5-4-(2)-6 運営機関/疾患: 虚血性心疾患 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物治療(運動療法)、経皮的冠動脈開通術、ステント置換術、冠動脈(バイパス)を説明できる

関連リンク:
[ラング・デール薬理学 第8版](#) > 24 止血と血栓症

● 開始した ● 終了

Foundation : 電子教科書

eReview Foundation

3 主要臓器系に影響を及ぼす薬物 > 24 止血と血栓症

問題を解く>>
(自己学習ガイドを見る)

■ 概要
この章では、血済凝固、血小板機能および凝血基質溶解の主な特徴を要約する。これらの疾患は、止血および血栓症の根柢にあり、出血性疾患（例えは血友病）、および、動脈（例えは、血栓性脳梗塞、心筋梗塞）と静脈（例えは、深部靜脈血栓症、肺塞栓症）の双方の血栓性疾患への基礎となる。血栓性疾患は患者数が多いため、抗凝固薬、抗血小板薬および凝血基質溶解薬は、特に重要である。

図24.1 血済凝固の形成における主要なイベント。
図24.2 凝固カスケード：抗凝固薬の作用。
図24.3 ピクミンとフルファリン。
図24.4 Xa因子によるプロトロンビン...
図24.5 ピクミンおよびフルファリン...
図24.6 ハリソンの作用。
図24.7 血栓溶解化...
図24.8 心筋梗塞に対するアスピリンおよびストレプトナーゼの効果。

反復可能

複数科目を横断的に学習

肉眼解剖学、組織学、発生学、生理学、生化学、薬理学、微生物学、病理学、免疫学、社会医学、臨床医学

日本語・英語問題数 (2022年11月時点)

	日本語	英語
肉眼解剖学	11,880	11,504
発生学	1,626	1,471
組織学	1,578	1,513
神経解剖学	2,298	2,146
生理学	1,504	1,446
生化学	1,574	879
微生物学	1,109	142
免疫学	614	600
病理学	1,309	1,221
薬理学	1,247	293
医師国家試験予備試験	1,038	—
国家試験問題	3,959	—
臨床医学 (Davidson, UK の医学部向け問題集)	1,171	1,178
臨床医学 (Swanson, US の総合診療分野問題集)	2,387	2,411
USMLE Step1, 2	—	4,598 (2,727/1,871)

各分野別に国内複数大学の教員からなる編集委員会が問題を選定

- 日本において学ぶ必要がある知識・内容を網羅
- 問題の難易度判定
- モデルコアカリキュラム分類の付与

掲載問題

- 用語暗記問題 (イラスト・画像)
- 症例問題 (USMLE に対応)
- 医師国家試験、医師国家試験予備試験過去問題
- 過去の試験問題 (大学オリジナル問題も掲載可能)

詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先



エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューション営業本部

〒106-0044 東京都港区東麻布1-9-15 東麻布1丁目ビル3階

✉ 03-3589-6372 ☎ WEB お問い合わせフォーム : <https://www.elsevier.com/ja-jp/education/clinicalkey-student-japan/contact-us>

WEB サイト : <https://www.elsevier.com/ja-jp/education/clinicalkey-student-japan>

2022.11. v2. 0.5K